

## 技術ノート KGTN 2019102301

### 現象

[GGH4.X-6.X] クライアント印刷機能でサーバー側に生成されるプロキシプリンターについて知りたい。

### 説明

クライアント印刷機能が有効な環境でユーザーが GG にログオンすると、サービス APS がクライアント PC からアクセス可能なプリンターとして機能するプロキシプリンターをサーバー上に作成します。このプロキシプリンターは、サーバーの [デバイスとプリンター] の中に表示されます。管理者にはプロキシプリンターに対するフルコントロールが付与され、一般ユーザーにはプロキシプリンターでの印刷や管理が出来る権限が付与されます。

デフォルトでは、クライアント PC 上のユーザーのデフォルトプリンター用のプロキシプリンターのみが作成されます。GG ログオン時のパラメータで `-ac all` または `printConfig=all` が指定されると、クライアント PC 上のユーザーが利用可能な全てのプリンター用のプロキシプリンターが作成されます。逆に、GG ログオン時のパラメータで `-ac none` または `printConfig=none` が指定されると、プロキシプリンターは作成されません。このオプションは、セッションでのクライアント印刷機能を事実上無効にします。作成されたプロキシプリンターは、セッションが終了すると自動的に削除されます。



Last reviewed: Oct 23, 2019

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2019 kitASP Corporation